

令和8年度兵庫県いなみ野学園大学自治会定期総会 議事録

日時： 令和8年5月26日（火）13:30～15:00

会場： 兵庫県いなみ野学園 大講堂

（※説明者等の役職名は新役職名で統一）

1 開会の言葉: (司会) 高坂 明総務委員（文化学科3年1組）

2 学園歌斉唱

3 開会挨拶: 兼井 孝政 4年副会長（文化学科4年1組）

4 来賓紹介・挨拶

(1) 来賓紹介: 高坂総務委員

橋本 正人 兵庫県生きがい創造協会理事長兼兵庫県いなみ野学園長

藤井 隆博 兵庫県いなみ野学園大学自治会 前会長

岩瀬 忠晴 兵庫県いなみ野学園大学院自治会 会長

魚住 信裕 兵庫県いなみ野学園同窓研修会 会長

(2) 来賓代表挨拶: 橋本 正人 兵庫県生きがい創造協会理事長兼兵庫県いなみ野学園長

(挨拶抜粋)

本日、ここに令和8年度いなみ野学園大学自治会定期総会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。また、平素は、大学の自治運営、そして自治会活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。

ここ、いなみ野学園は、皆さんが自主的、主体的に学ばれる場所です。

事務局は皆さんに基礎から体系的に専門知識や技術・技能を修得できるようお手伝いさせていただきます。

いなみ野学園が盛り上がるためには、皆さんが楽しく学び、活動されることが第一ですが、もう一つ、皆さんの後に続く入学生が増えることも重要です。皆さんからいなみ野学園に来たことがない、知らなかったというようなお知り合いに、ぜひいなみ野学園をPRしていただき、仲間の輪を広げていただければと思います。

いなみ野学園では学びのきっかけとして短期集中講座、また、話し方講座や身近なホットな話題を講師陣がわかりやすく解説する公開講座も実施します。

最後になりましたが、いなみ野学園を盛り上げていくには一にも二にも皆さんのお力が必要ですのでよろしくをお願いします。

5 オブザーバー紹介: 高坂総務委員

北田 輝彦 兵庫県生きがい創造協会業務執行理事兼事務局長

大西 武彦 兵庫県生きがい創造協会業務執行理事兼副学園長

川西 一樹 兵庫県いなみ野学園副学園長

真野 隆司 園芸学科主任

芦田 光巨 健康づくり学科主任

伊藤 淳 文化学科主任

石井 敏一 陶芸学科主任

水嶋 義広 学園課長

6 総会出席者の報告（総会成立の宣言）:高坂総務委員（文化学科3年1組）

(1) 代議員総数 252名

(2) 出席者総数 242名（出席193名、委任状49名）

(3) 総会成立の宣言〔代議員数の過半数（大学自治会規約第9条第2項）〕

7 議長選出: 高坂総務委員

(1) 議長の指名と承認: 橋本 郁男 陶芸学科3年を選出

(2) 議長就任挨拶: 橋本議長

8 書記任命: 橋本議長

横田 一 総務委員（文化学科2年1組）、

早高 彰 総務委員（文化学科1年1組）を任命

9 議事録署名人の選出: 橋本議長

居安 正勝 支部長会会長（文化学科4年1組）

笠井 富美子 クラブ部長会副会長（文化学科4年1組）を選出

10 議案審議

(1) ① 1号議案

「令和7年度大学自治会行事報告書」報告：兼井総務委員長（略）

②-1 2号議案「令和7年度大学自治会決算報告」：兼井総務委員長

支出は、予算額と比較し、軒並みマイナスとなった。

昨年の総会で議決した「学内の行事への参加報酬である商品券の支出の限定化」や慶弔費の廃止が大きい。しかしながら、繰越金は約15万円減少した。

②-2 「令和7年度大学自治会 会計・業務監査報告書」報告：田中監査委員長（略）

②-3 「第52回いなみ野祭実行委員会会計決算報告」報告：兼井総務委員長（略）

②-4 「第52回いなみ野祭実行委員会会計決算報告説明及び同委員会会計監査報告書」：兼井総務委員長（略）

③ 1・2号議案 採決：橋本議長

拍手多数により承認

(2) 3号議案「令和8年度大学自治会本部役員及び監査委員名簿（案）」

① 会長・副会長・監査委員長候補者の紹介及びその他委員の提案：兼井総務委員長

会長 文化学科4年2組 村上 俊之

副会長 文化学科4年1組 兼井 孝政

副会長 陶芸学科3年 橋本 郁男

副会長 健康づくり学科2年2組 小中 和也

副会長 健康づくり学科1年2組 岡田 万里子

監査委員長 文化学科4年2組 田中 茂

の紹介ほか37委員の報告

② 採決：橋本議長

拍手多数により、承認

③ 大学自治会新会長挨拶：村上自治会会長

（挨拶抜粋）

自治会一丸となって、この令和8年度頑張りたいと思いますので、どうぞ皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。

④ 各学年副会長による各専門委員会の正副委員長（4年）、学年専門委員（1～3年）及び監査委員紹介：

(3) 4号議案「令和8年度大学自治会顧問の推薦（案）」

① 提案説明：村上自治会会長

橋本 正人 兵庫県生きが創造協会理事長兼いなみ野学園学園長

藤井 隆博 兵庫県いなみ野学園前大学自治会会長

② 採決：橋本議長

拍手多数により承認

(4) 5号議案「令和8年度大学自治会基本方針及び行事計画（案）」及び6号議案「令和8年度大学自治会予算（案）及び令和8年度いなみ野祭実行委員会予算（案）」

① 5号議案提案説明：村上自治会長（略）

② 6号議案提案説明：兼井総務委員長

ア 大学自治会予算（案）

収支を一致させ、繰越金の減少を止めることとした。そのために、繰越金を除く支出の7割弱を占めていた「いなみ野祭実行委員会」、「支部助成金」、「クラブ助成金」を3割弱削減した。なお、「地域ボランティア費」及び「福祉ボランティア費」の単価を他のボランティア支給額に合わせ、増額した。また、物価上昇に対応して「アルバム作成費」等も増額した。

イ いなみ野祭実行委員会予算（案）

収入は、自治会助成金の減額により、減ることとなったが、協賛広告の増額に努める。支出は、ほぼ昨年と同額であるが、駐車場の確保問題の課題があり、予備費を10万円確保した。

③ 5号議案（自治会基本方針の大学自治会のあり方について）にかかる事前質問（文化3年1組3班）回答：村上自治会長

ア 質問要旨：時代の変化に対応した自治会の効率化を図るとともに、自治会の活性化を前向きに取り組むとあるが、自治会として具体的に何を目指し、どのような取り組みを進めているのか。

回答要旨：学園活性化の第一は、学生数の増加と考えている。学生数の減少は自

治会、クラブ及び支部活動の低下につながるためである。このため、本年1月から3月までの本部専門委員会で検討した結果、当学園の魅力を発信することが重要であり、その手段としていなみ野祭の充実が大切と考えている。

第一に優先すべきことは、にぎわいの創出である。子供を含め大勢の人に来てもらうような企画、物品販売やクラブ演技等いなみ野祭実行委員会において検討を進めている。

また、いなみ野祭終了後、協賛企業へのお礼の挨拶回りにおいて、学生募集のパンフレットを配布し、学園のPRを考えている。皆さんにおいても、口コミによるPRの協力をお願いしたい。

イ 質問要旨：自治会組織は長い歴史、伝統文化があり、学園の強みであることは理解するが、個人の負担を考えると持続可能なのか。

回答要旨：現状の組織について効率化の点も含め回答する。

効率化については、今期からクラブ助成金、支部助成金の減額を行い、収入に合う健全な財政にした。また、業務効率化についても、同一日に会議を設定するなど集約化とともに授業日での会議・研修を基本に考えている。

自治会活動が個人の負担が大きいという指摘は、私たち本部役員も認識している。伝統継承と負担軽減を両立することが重要と認識し、皆さんからご意見をいただきながら、両立が実現できるか検討していきたいと考えている。

学生のニーズ把握に関し、各学年委員長を経由し、各学年副会長を通して、意見要望を集約する仕組みが従来からあるが、周知できていないと感じている。この度の質問を踏まえ、学生のニーズ把握の方策の改善を図っていく。

④ 採決：橋本議長

拍手多数により、承認

(5) 7号議案「大学自治会規約の一部を改正する件（案）」

① 提案説明：兼井総務委員長

企業の業務監査は、企業運営に係る明確な基準が設定され、外部専門家による監査を株主や顧客の信頼を高めるために実施されているが、毎年役員が変わる任意団体において、基準の設定は行われておらず、監査委員にとっても負担となっている。

業務執行の進行管理は、学内選出の約40人の役員の審議や適切な会計監査により、適正実施されている。このことから、業務監査の条文を削除する。

② 採決：橋本議長

拍手多数により承認

(6) その他：橋本議長

学級正副委員長名簿、支部長会名簿、クラブ部長会名簿については、個人情報保護の観点より、取扱いには十分に留意をお願いする。

11 書記解任：橋本議長

12 議長退任挨拶：橋本議長 (略)

13 閉会の言葉：小中副会長 (略)

以上 議事の経過を記録し、議長、議事録署名人が記名押印する。

令和8年5月26日

議長

橋本 郁男

議事録署名人

居安 正勝

議事録署名人

笠井 富美子

(私印のため印影省略)